

(別紙)

令和2年2月25日
令和2年3月24日改訂
令和2年6月7日改訂

教職員の皆様

学 長

新型コロナウイルスの対応につきまして、本学でも諸々の対応をしているところですが、自身が発熱、あるいは感染を思わせる症状が生じた際の対応マニュアルを作成いたしましたので、そのような状況になった場合には、このマニュアルに沿って行動してください。

○自身が発熱、あるいは感染を思わせる症状が生じた際のマニュアル

- 1) 1日目 発熱、せき、呼吸困難、倦怠感のいずれかが続くなど、症状があった場合、まず学校の関係部署に連絡をして、自宅で安静。

本人及び当該連絡を受けた者は、下記報告事項について、新型コロナウイルス感染防止対策室(以下、「対策室」という。)専用メールアドレス(corona-taisaku@cc.ocha.ac.jp)に連絡をする。

【報告事項】

- ・これまでの症状:特に熱の経緯
- ・家族の状況:特に上記の症状、接触者のコロナウイルス感染の有無
- ・発症2日(可能なら2週間)前までの行動
 - :外出先(職場、会合を含め)
 - 接触者(コロナウイルス感染の有無を含め)
 - 動線

- 2) 2日目以降 体温、上記の症状経過の報告

本人及び当該連絡を受けた者は、下記報告事項について、対策室専用メールアドレス(corona-taisaku@cc.ocha.ac.jp)に連絡をする。

- ・通常体温かつ体調が完全に回復 →その日を含め、3日間の自宅待機を原則とするが、症状などにより、その翌日から勤務してよい(マスク着用)
- ・発熱あるいは上記の症状が続く → 自宅で安静
- ・「帰国者・接触者相談センター」に電話相談 下記(注)参照

【報告事項(毎日)】

- ・医師の診断の有無(診断名)、日々の体温(数時間ごとの検温を推奨)、症状の推移
- ・家族の状況:医師の診断の有無(診断名)上記の症状の有無

(注)発熱、症状が4日間続く、あるいは4日経っていなくとも症状が強い場合は、コロナウイ

(別紙)

ルス感染の可能性が考えられるので、積極的に相談、受診医療機関の紹介を求め、指示通りに、マスクをして受診

3) コロナウイルス感染症の診断確定後大学へ至急報告

本人及び当該連絡を受けた者は、下記報告事項について、対策室専用メールアドレス (corona-taisaku@cc.ocha.ac.jp) に連絡をする。

再度、この間の行動を報告

※家族が発熱した際のマニュアルも上記と同様

新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力のほど、よろしくお願いいたします。

人事労務課

職員・労務安全担当 5111